

平成14年度秋冬作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成14年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成15年7月8日(火)にRITZ5において開催された。

この検討会には、試験場関係者25名、委託関係者15名ほか、計47名の参集を得て、除草剤8薬剤(40点)、生育

調節剤8薬剤(22点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成14年度 秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 野菜関係除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判定	内 容
1. AH-01 液 (s)-2-アミノ-4-[ヒドロキシ(メチル)オスフィニル]ブタン酸ナトリウム塩 10.5% [明治製菓]	ホレンソウ	適用性 新規	植調研究所 広島農技 福岡農総試 (3)	[一年生雑草全般] 播種前 雑草生育期 ; 300, 500mL<100L>/10a ; 全面茎葉処理 対) ハービ [®] -液 300mL<100L>/10a 播種後 雑草生育期 ; 300, 500mL<100L>/10a ; 畦間茎葉処理 対) ハービ [®] -液 300mL<100L>/10a	継	継) 効果、薬害の確認。
2. TMZ-9911 液 ヨウ化メチル 99.5% [アリス ライフサイエンス]	野菜一般	作用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草全般] 播種または定植10日以前 雑草発生前 ; 20, 30kg/10a ; 土壌表面処理 対) クロビ [®] グリン液 30L/10a 土壌灌注	継	継) 効果、薬害の確認。
	野菜一般	適用性 新規	長野野菜花き試 奈良農技 和歌山農試 鹿児島農試大隅 (4)	[一年生雑草全般] 播種または定植10日以前 雑草発生前 ; 20, 30kg/10a ; 土壌表面処理 対) クロビ [®] グリン液 30L/10a 土壌灌注		

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草] 処理時期 ;薬量g・mL<水量L>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
3. ZK-122 液 グリホサートカリウム塩 43% [シンジエンタ ジャパン]	キャベツ	適用性 継続	(京都丹後) 和歌山農試 兵庫農技 福岡農総試 長崎農林試 (5)	[一年生雑草全般] 耕起または定植7日以前 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 250mL<25, 50L>/10a, 500mL<25, 50L>/10a ; 全面茎葉処理 対) ラウンドアップ ハイポート液 250mL<50L>/10a	実	実) [秋播栽培; 一年生雑草全 般] ・耕起または定植7日以前 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 250~500mL<25~50L>/10a 全面茎葉処理.
	ハクサイ	適用性 継続	植調研究所 三重農技 兵庫農技 大分農技 鹿児島農試大隅 (5)	[一年生雑草全般] 耕起または定植7日以前 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 250mL<25, 50L>/10a, 500mL<25, 50L>/10a ; 全面茎葉処理 対) ラウンドアップ ハイポート液 250mL<50L>/10a	実	実) [秋播栽培; 一年生雑草全 般] ・耕起または定植7日以前 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 250~500mL<25~50L>/10a 全面茎葉処理.
	ダイコン	適用性 継続	長野野菜花き試 三重農技 広島農技 香川農試 鹿児島農試大隅 (5)	[一年生雑草全般] 耕起または播種7日以前 雑草 生育期(草丈30cm以下) ; 250mL<25, 50L>/10a, 500mL<25, 50L>/10a ; 全面茎葉処理 対) ラウンドアップ ハイポート液 250mL<50L>/10a	実	実) [秋播栽培; 一年生雑草全 般] ・耕起または播種7日以前 雑草生育期(草丈 30cm 以下) 250~500mL<25~50L>/10a 全面茎葉処理.
4. クロルピクリン 錠 クロルピクリン 70% [南海化学工業]	野菜一 般	適用性 継続	長野野菜花き試 奈良農技 和歌山農試 兵庫農技 鹿児島農試大隅 (5)	[一年生雑草全般] 播種または定植17日以前 雑草 発生前 ; 10, 15錠/m ² ; 土壌混和处理 ; 10, 15錠/m ² ; 土壌表層処理 対) クロルピクリン液 30L/10a 土壌灌注	実	実) [秋播栽培; 一年生雑草全 般] ・播種または定植17日以前 雑 草発生前 10~15 錠/m ² 土壌混和处理または土壌表面 処理. 注) 処理後10日以上ホリフィルム 等で被覆し、被覆除去後7日 以上放置してから作付する。
5. PHS フィルム プロメトリン 8g/a [みかど化工]	ニンニク	適用性 新規	青森畑園 岩手農研 植調岩手 (3)	[一年生雑草全般] 植付前 雑草発生前 ; 被覆 対) 透明マルチ、露地 参) プロメトリン水和剤 100g<100L>/10a (マルチなし) プロメトリン水和剤 100g<100L>/10a (処理後マルチ被 覆)	継	継) 効果、被害の確認.

B. 平成14年度 春夏作分 野菜関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. ANK-553 乳 ベンチメタリン 30% [BASFアグロ]	ニラ	適用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草(キ科、ツクサを除く)] 定植後 雑草発生前 ; 200, 300, 400mL<100L> ; 全面土壌処理	継	・前回判定どおり。
2. クロルピ・グリン 錠 クロルピ・グリン 70% [南海化学工業]	野菜一 般	適用性 継続	茨城園研 (1)	[一年生雑草全般] 播種または定植17日以前 雑草 発生前 ; 10, 15錠/m ² ; 土壌混和処理 ; 10, 15錠/m ² ; 土壌表層処理 対) クロルピ・グリン液 30L/10a 土壌灌注	継	・前回判定どおり。

C. 花き関係除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. SMC 油 クロルピ・グリン 40% 1,3-ジ・クロロフ・ロベン 52% [エス・ディー・エス ハイオテ ック, 三井化学]	花き一 般	適用性 継続	広島農技 福岡農総試 (2)	[一年生雑草全般] 播種または定植10～15日以前 雑草発生前 ; 20, 30L/10a ; 土壌表面処理 対) クロルピ・グリン液 30L/10a 土壌灌注	実	実) [秋播栽培; 一年生雑草全 般] ・播種または定植前 10～15 日 以前 雑草発生前 20～30L/10a 土壌灌注処理。 注) 処理後 7～10 日以上ホリ ム等で被覆し、作付 3～4 日 以前に耕起によるガス抜き を十分行う。

D. 野菜関係生育調 節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [目的] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量mL>/10a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. KUH-833FL フロアブル ブ・ロベキサシ・オンカルシウム塩 1% イチョ		適用性 継続	静岡海岸砂地 奈良農技 大分農技 (3)	[促成栽培: 生育後期の伸長抑制] 葉柄徒長期(3月) 1回処理 ; 400倍<15～25mL/株> ; 茎葉処理 葉柄徒長期(2月→3月→4月) 3回処理 ; 400→400→400倍, 600→600→ 600倍<15～25mL/株> ; 茎葉処理	実	実) [促成栽培; 生育後期の伸 長 抑制] ・葉柄徒長期 1～3 回処理 400～600 倍<10～25mL/株> 茎葉処理。 注) 抑制の程度に応じて散布 回数を調節する。 2～3回散布するときは、 1ヶ月程度間隔をあける。

D. 野菜関係生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [目的] 処理時期 ;薬量g・mL<水量mL>/10a ;処理方法等	判 定	内 容
KUH-833FL フオアフル	イチゴ	適用性 継続	長崎農林試 (1)	[促成栽培:低温暗黒処理における徒長防止、生育後期の伸長抑制] 低温暗黒処理 7 日前～当日→葉柄徒長期(2月→3月→4月) ; 500倍<10mL/株>→(600→600→600倍<15～25mL/株> ; 茎葉処理 低温暗黒処理 7 日前～当日 ; 500倍<10mL/株> 葉柄徒長期(2月→3月→4月) 3回処理 ; 600→600→600倍<15～25mL/株>		
2. CA-21 水和 シュウト・モスブチダ 1×10 ⁶ cfu/g [セントラル硝子]	トウモロコシ 類	適用性 継続	和歌山農試 (1)	[苗の生育促進、初期収量の増加] 播種培土への混和→鉢上げ時灌注 ; 混和: 培土の1%(W/V)→ 灌注: 100倍(2mL/株)	継	継) 効果の確認。
3. NB-35 液 特殊海藻クリーム、窒素 7%、りん酸4%、加里 3%、苦土2%、マンガン 0.2、ふり素 1%、鉄 0.1%、銅0.05%、亜鉛 0.05%、モリブデン0.1% [日本曹達]	メロン	作用性 新規	茨城園研 (1)	[抑制裁培:品質向上(糖度、果実肥大、ネット形成)] 生育期 ; 1000倍<したたり落ちる程度> ; 全面散布	一	
4. シベレリン 液 シベレリン 0.5% [日本シベレリン研究会]	コボリ	適用性 新規	福岡豊前 鹿児島農試大隅 (2)	[秋播栽培:休眠打破による生育促進] 生葉 2 枚展開期(12～1月)→1回 目処理の約1ヶ月後 ; 10→10ppm, 15→15ppm <100L/10a> ; 茎葉処理	実・ 継	実) [促成栽培; 休眠打破による生育促進] ・休眠に入る直前(残葉 2 枚程度の頃)及びその約1ヶ月後 1～2 回処理 10～15ppm 茎葉処理. 継) (とくに10ppm 1回処理での)効果の確認。
5. シベレリン 水溶 (液) シベレリン 3.1% (シベレリン 0.5%) [日本シベレリン研究会]	イチゴ	適用性 継続	奈良農技 山口農試(2) 山口徳佐(2) 福岡農総試 福岡筑後 佐賀農研(2) 佐賀三瀬 (10)	[果柄伸長促進] 頂花房の出蕾直後～開花直後 ; 10ppm<5mL/株> ; 株の中心部に散布	実	実) [果柄伸長促進] ・頂花の出蕾直後～開花直前 10ppm<5mL/株> 株の中心部に散布。

E. 平成14年度 春夏作分 野菜関係生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [目的] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. S-327D 液 ユニコナールP 0.025% [住友化学工業]	レタス	適用性 継続	香川農試 (1)	[育苗期の伸長抑制] 播種後出芽前 ; 250, 500, 1000倍 〈各50, 100mL/セルトレイ〉 ; 土壌処理 対) 水 100mL/セルトレイ	実 ・ 前	前回判定どおり。
		適用性 継続	香川農試 (1)	[育苗期の伸長抑制] 子葉展開期 ; 250, 500, 1000倍 〈各50, 100mL/セルトレイ〉 ; 茎葉処理 対) 水 100mL/セルトレイ		
2. T-2000S 覆土 FPT-9601 (Pseudomonas fluorescens) 10 ⁷ cfu/g覆土 [多木化学]	トマト	適用性 継続	福岡農総試 (1)	[育苗期の伸長抑制] セル育苗の覆土として使用 (育苗培地は慣行倍土を使用) ; 600mL/200穴セルトレイ	実 ・ 継	・ 前回判定どおり。

F. 平成14年度 春夏作分 花き関係生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [目的] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量L>/10a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. KUH-833FL フロアブル ブロヘキサゾンカルシウム塩 1% [クマヤ化学工業]	キク	適用性 継続	福岡農総試 (1)	[花首伸長抑制] 発蕾期→摘蕾期 ; 200倍<50L>→200倍<50L> 300倍<50L>→300倍<50L> ; 茎葉処理 参) ビーナ液剤 ; 1000倍<50L>→1000倍<50L> 摘蕾期 ; 200, 300倍<50L> ; 茎葉処理 参) ビーナ液剤 1000倍<50L>	実	・ 前回判定どおり。

最新 除草剤・生育調節剤解説2002年版

企画・編集／財団法人 日本植物調節剤研究協会
B5版、208ページ
定価 (本体価格5,000円＋消費税)

この2002年版には水田除草剤24剤、畑地除草剤2剤を収録しました。このほか、2000年版 (1,000円)、1999年版 (5,000円)、1998年版 (5,000円) も発売中。(価格はいずれも本体価格)

全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6
TEL03-3833-1821 FAX03-3833-1665